

小学5年

国語

共通語と方言

場面に合わせて使い分けよう

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

- ① 「地元の 友だちと 遊ぶ」「全国の 人が 聞く 放送」「おばあちゃんとの 電話」の中で、いろいろな 地域の 人に 伝える ため、共通語を使う ことが とくに 大切なのは どれですか。



動画で見る
場面 5
「使い分け」

- ② 方言の よさを ひとつ 書きましょう。



動画で見る
場面 4
「どちらにも よさ」

共通語と方言

場面に合わせて使い分けよう

- ① 「地元の 友だちと 遊ぶ」「全国の 人が 聞く 放送」「おばあちゃんとの 電話」の 中で、いろいろな 地域の 人に 伝える ため、共通語を 使う ことが とくに 大切なのは どれですか。

ヒント だれが 聞くのかを 考えよう。

答え 「全国の 人が 聞く 放送」です。全国の いろいろな 地域の 人が 聞くので、どこの 人にも 通じやすい 共通語を 使います。ほかの ふたつは、方言でも 共通語でも かまいません。

- ② 方言の よさを ひとつ 書きましょう。

ヒント 家族や 地元の 友だちと 話す ときを 思い出そう。

答え たとえば、その 土地の 人どうしの 親しみが 伝わりやすい ことです。